

経営比較分析表（令和2年度決算）

愛知県岡崎市 岡崎市立愛知病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	3	-	-	感
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
386,252	22,121	非該当	非該当	10:1

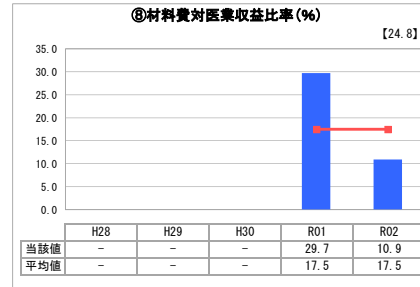
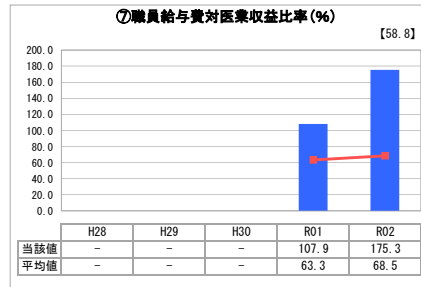
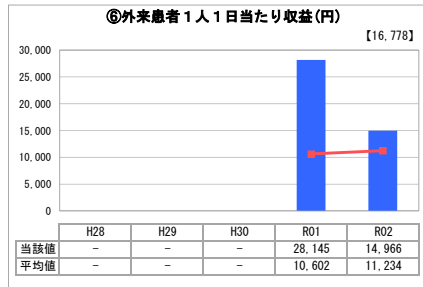
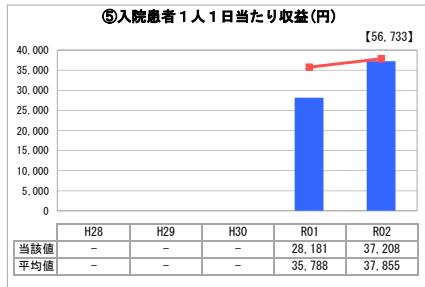
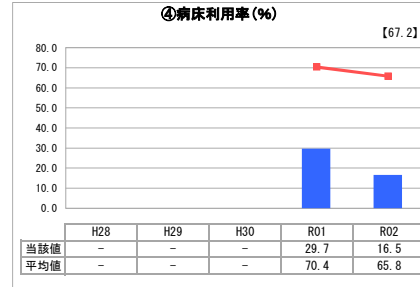
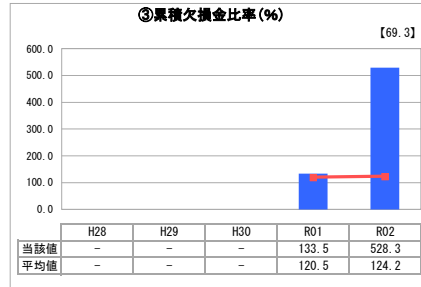
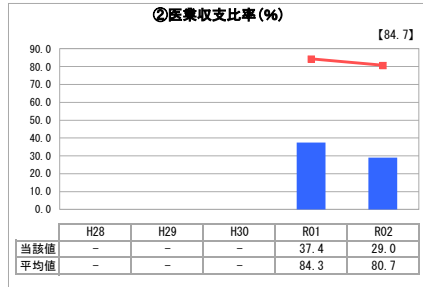
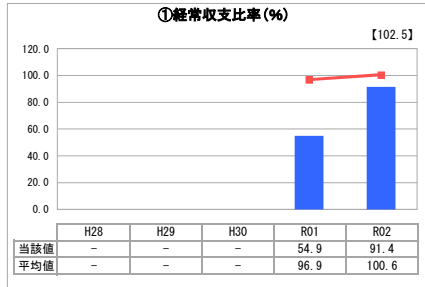
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

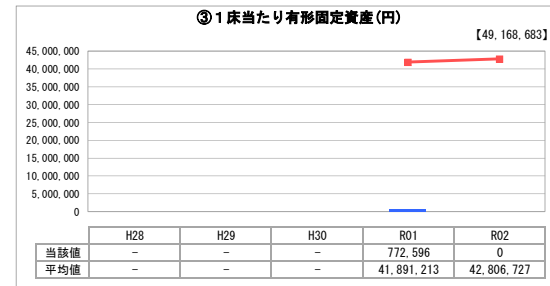
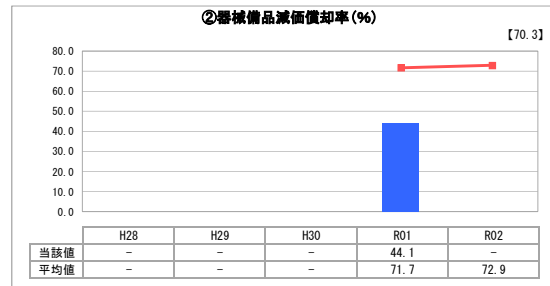
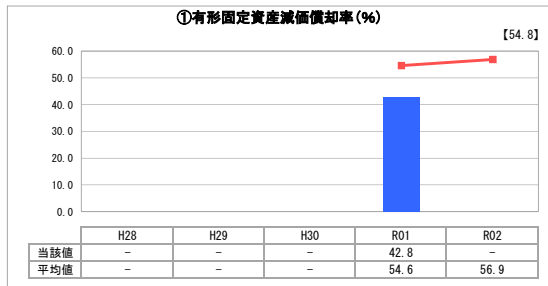
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	-	25
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	6	131
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
-	-	-

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
□	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

亜急性期医療機関として、岡崎市民病院内の亜急性期の患者を受け入れ、在宅復帰支援に係る医療機能を担う。また結核病床、感染症病床を有し、公立病院として政策医療機能を担う。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- 全体として平均値を下回る数値が多い。
- 岡崎市立愛知病院を令和2年10月に廃止したため、病院の稼働日数が少ないこと、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等により、②医業収支比率、④病床利用率が平均値を大きく下回った。
- 医業収益が減少したことにより、⑦職員給与費対医業収益比率が前年度及び平均値を大きく上回り、また岡崎市立愛知病院で行っていたがん治療を岡崎市民病院へ移行したため、⑧材料費対医業収益比率が前年度を大きく下回った。

2. 老朽化の状況について

- 岡崎市立愛知病院を令和2年10月に廃止したため、年度末時点において有形固定資産を所有しておらず、①有形固定資産減価償却率、②器械備品減価償却率、③1床当たり有形固定資産は該当なしもしくは0となっている。

全体総括

- 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、愛知県から岡崎市立愛知病院を新型コロナウイルス感染症患者専門病院として運営したいと強い要請があったため、岡崎市立愛知病院を令和2年10月に廃止した。
- 令和2年度時点の病院改革プランは、令和2年度に策定し、岡崎市立愛知病院は令和2年10月に廃止したため、病院改革プランでは廃止した旨を記載している。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。